

研究者 (1) 教養教育センター



社会法学/法教育/表象文化論

准教授

おお いし
大石

けん
玄

(1972生)

修士(法学)

(北海道大学, 平12)

■経歴

北海道大学法学部卒(平8.3) / 北海道大学大学院法学研究科修士課程修了(平12.3) / スペイン政府奨学金給費留学生(平15.1-16.9) / 北海道大学大学院法学研究科博士後期課程単位修得満期退学(平21.3) / 北海道大学外国語教育センター非常勤講師(平21.4-21.9) / 釧路工業高等専門学校一般教育部門准教授(平23.4-30.3) / 釧路公立大学非常勤講師(平24.9-30.3) / 富山県立大学工学部准教授(平30.4)

担当科目 法学Ⅰ / 法学Ⅱ / 日本国憲法 / 教養ゼミ / トピックゼミ

専門分野 労働法・社会保障法 / 法教育 / スペイン地域研究 / 地域コンテンツ学

論文・報告 「労働者代表制度：スペインからの示唆」水町勇一郎編『労働法改革』所収(日本経済新聞出版社, 2010) / 「アニメ《舞台探訪》成立史：いわゆる《聖地巡礼》の起源と紀元」(富山県立大学紀要30号, 2020)ほか

著書 大石玄ほか編著『地域×アニメ』(成山堂書店, 共著, 2019) / 道幸哲也ほか編著『18歳から考えるワークルール [第2版]』(法律文化社, 京都, 2018) / 本久洋一ほか編『労働法の基本』(法律文化社, 共著, 2021)

所属学会 日本労働法学会 / 日本社会保障法学会 / 日本スペイン法研究会 / 地域コンテンツ研究会

学会委員等 日本労働法学会 学会誌編集委員(平27.5-30.4)

■現在の研究課題

21世紀に入ってから、アニメやゲームといったコンテンツの背景となった場所を訪れて楽しむ、いわゆる《聖地巡礼》が盛んに行われるようになってきました。近年では観光行動にとどまらず、来訪者を交えたコミュニティが形成される例も登場してきており、新たな地域社会の姿として注目しています。

■共同研究キーワード

コンテンツツーリズム / 地域コンテンツ / アニメ・マンガ聖地巡礼 / ワークルール教育 / 知財教育